

IBM SPSS for Mac OS コミュータライセンスを取得する方法

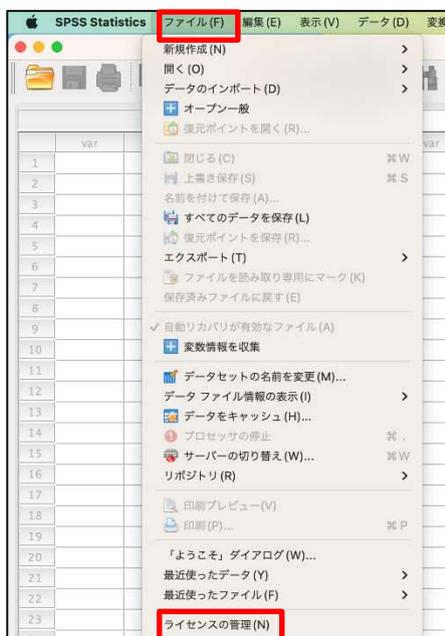
SPSS は起動時に学内ライセンスサーバと通信します。

学外では、学内ライセンスサーバと通信できないため SPSS は起動しません。事前に学内ネットワークでライセンスサーバからコミュニティライセンス（一時利用ライセンス）を取得しておくことで、学外でも SPSS を利用することができます。

※コミュニティライセンスの利用が終わったら、必ずライセンスの返却手続き（チェックイン）をして下さい。
チェックインしなかった場合、SPSS Statistics は停止します。

【ライセンスのチェックアウト】

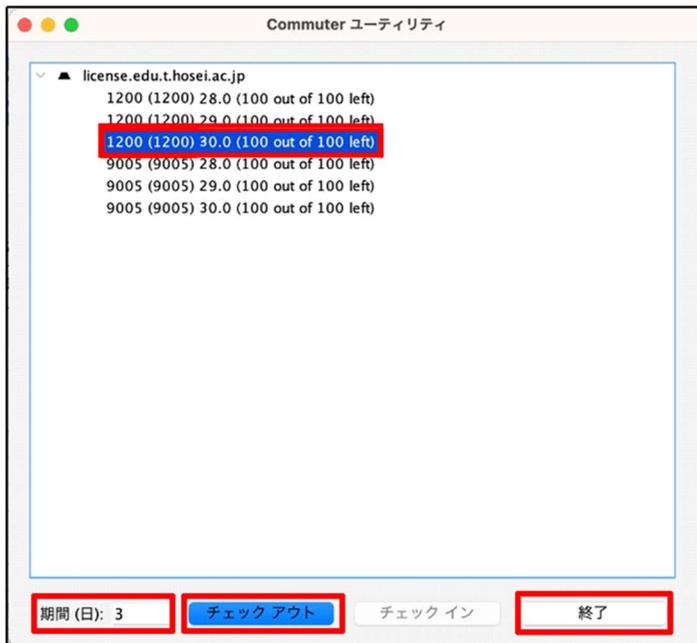
1. 学内ネットワーク（学内無線 LAN など）に接続します。
2. [IBM SPSS Statistics]を起動します。
3. 「ファイル(F)」->「ライセンスの管理(N)」を選択します。



4. 「Commuter ユーティリティ ツールの起動」を選択します。



5. 『1200(1200)30.0～』を選択し、[期間]ボックスに、ライセンスをチェックアウトしておく日数（最大7日）を入力して、[チェックアウト]をクリックし[終了]を押します。



※[期間]で指定した日数を過ぎると、コンピュータライセンスの有効期限が切れます。このライセンスについては、手動操作でいつでもチェックイン状態に戻すことができます。

6.[IBM SPSS Statistics の再起動]画面が表示されたら「再起動」をクリックします



・ライセンスのチェックイン】

1. 学内ネットワーク（学内無線 LAN など）に接続します。
2. 【ライセンスのチェックアウト】手順を参照し「Commuter ユーティリティ」を起動します。
3. チェックインするライセンスを選択して、[チェックイン]をクリックします。
(チェックアウトしたライセンスにはチェック マークが表示されています。)

